

第6学年〇組 外国語科学習指導案

令和3年〇月〇日（〇）第〇校時

児童数 〇〇名

指導者 〇〇 〇〇

1 単元名 Let's think about our food.

2 単元について

(1) 教材観

本単元では、「What」「where」「How」などの疑問詞を使いながら、世界と日本の関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて学習をしていく。また扱う語彙も食材や国が中心となっており、いずれもこれまでに聞いたことや話したことがある表現である。そのため、児童も見通しをもち、親しみをもって学習に取り組めると考える。絵カードやモデル文などを活用し、楽しみながら声に出したり、書いたりできるようにしたい。

また、単元の終わりには、「わたしの好きなカレー」について発表をする。ここでは自分で考えたカレーを英語で紹介する活動を行う。日頃から口にしているカレーの材料について話すという活動は児童も楽しみながらできるだろう。また、家庭科の学習と関連させ、食材の産地や栄養素についても触れていく。

(2) 児童の実態

本学級の児童は、英語の歌を歌ったり、チャンツに意欲的に取り組んだりする児童が多い。授業始めに行うチャンツやSmall Talkを楽しみにしている。音声をよく聞き進んで表現することもできる。簡単なあいさつをしたり、How are you?と調子を尋ねたりすることは自信をもってできる児童が多い。単語練習も楽しみながら発声し、英語の音声に触れることを楽しんでいる様子が伺える。一方で、習った表現を使ってやりとりする活動では、消極的になってしまう児童もいる。Unit3「Let's go to Italy」では、習った表現を使い、自分のおすすめの国について紹介する活動を行った。紹介したい国や言いたいことはほとんどの児童がすぐに決めることができた。しかし、それを英語で伝えるとなると、どう伝えていいかわからずなかなか内容を決めることができなかった。日本語でイメージするように促してもなかなか取りかかれない児童がいるのが現状である。

(3) 指導観

本単元では、「わたしの好きなカレー」を紹介するというゴールに向けて表現の仕方を学習していく。本時では自分の好きなカレーについて英語で紹介するという活動を行う。児童にとって日頃から親しみのあるカレーについて話すという活動とすることで、意欲的に取り組ませたい。指導に当たっては、表現の仕方を教えつつ、カレーに使う具材や食材の産地などをどう伝えようかという児童の思いを大切にしながら、各自の思いを豊かに表現させていきたい。

学校研究との関わり

(1) 児童が考え活躍する授業に向けて

- ① 定型文や架空のことを言わせるのではなく、自分自身の考えや気持ちを伝える内容や場を設定する。
- ② 学習カードを活用し、「わたしの好きなカレー」について伝え合うという単元のゴールを意識させた上で、表現の仕方に触れたりできるように工夫をする。
- ③ スピーチの内容を考える際など、適宜タブレットを活用することで、わからない単語や表現を調べたり、発表ポスターを作ったりする手助けとする。
- ④ ペア練習やモデル文を繰り返し音声に出して読ませるなど、繰り返すことで、英語に親しませる工夫をする。
- ⑤ 振り返りでは、今日学習したことやこれからできるようにしたいことの二つの視点で自己を振り返らせる。

(2) 丁寧でわかりやすい指導に向けて（ユニバーサルデザイン化）

- ① 活動のカードやイラストカードなどを活用して、児童が今どんな活動をしているか捉えられるようにする。
- ② 1時間の流れが分かる構造的な板書とする。
- ③ 端的な発問・指示をする。
- ④ 単語の意味理解では、難しい単語については、和訳の意味を教えるなどして理解を深められるように促す。
- ⑤ デジタル教材を活用し、児童の理解を深める助けとする。
- ⑥ めあてや基本文などは板書でおさえる。その際、必要に応じ日本語も使用する。

3 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	<p>〈知識〉 [I ate ～. I usually eat ～. ～ is from …. ～ is in the … group. およびその関連語句など] について、理解している。</p> <p>〈技能〉 《食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて》聞き取る技能を身に付けている。</p>	<p>・ 『世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、』 短い話の概要を捉えている。</p>	<p>・ 『世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、』 短い話の概要を捉えようとしている。</p> <p>・ [外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために、] 海外の国について、短い話の概要を捉えようとしている。</p>
読むこと	<p>〈知識〉 《同上》簡単な語句や基本的な表現を理解している。 〈技能〉</p>	<p>『同上』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読んでいる。</p>	<p>・ 『同上』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味を分かろうとし、声に出して読もうとしている。</p>

	《同上》書かれた英文を理解する技能を身に付けている。		
話すこと 「やり取り／発表」	〈知識〉 [同上] について、理解している。 〈技能〉 《同上》 [同上] を用いてお互いの考えや気持ちなどを伝え合う（話す）技能を身に付けている。	・『同上』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている（話している）。	・『同上』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。 ・ [同上] 地産地消カレーについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。
書くこと	〈知識〉 《同上》 英文の語順などを理解している。 / 〈技能〉 《同上》 例文を参考に書く技能を身に付けている。	・『同上』例文を参考に書いている。	・『同上』例文を参考に書こうとしている。

4 指導計画（全8時間 本時6 / 8時間）

時	◆目標・○活動	評価		
		知・技	思・判・表	主
1	◆食べたものやそれらの産地についてのやり取りのおおよその内容を理解する。 ○Let's Sing ○Small Talk 【What do you usually eat for breakfast?】 ○Let's Try① ○Starting Out ○Let's Read and Write① 【I ate ~】 ○Sounds and Letters			
			本時では目標に向けて指導を行うが、記に残す評価はしない。	◎世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、短い話の概要を捉えようとしている。 【行動観察、ワークシート】 ◎I ate ~. I usually eat ~. ~ is from ~ ~ is in the ~ group. およびその関連語句などについて、慣れ親しんでいる。 【行動観察、ワークシート】

					主な使用表現 What did you eat for～? I ate～.
2	◆食べたものについての話を聞き、メニューや産地や感想などが分かる。また、その感想を伝え合う。				◎I ate～. I usually eat～. ～is from… ～is in the…group. およびその関連語句などについて、理解している。 【行動観察、ワークシート】 ◎I ate～. I usually eat～. ～is from… ～is in the…group. およびその関連語句などについて、聞き取る技能を身に付けている。 【行動観察、ワークシート】 ◎世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、短い話の概要を捉えようとしている。
	○Let' s Sing ○Small Talk 【What do you usually eat for breakfast?】 ○Let' s Try① ○Starting Out ○Let' s Read and Write② 【I usually eat ～curry at home】 ○Sounds and Letters			本時では目標に向けて指導を行うが、記に残す評価はしない。	
3	◆過去の表現の仕方が分かり、食べたものとその感想を伝え合う。				◎世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、I ate～. /I usually eat～./～is from…/～is in the…group. およびその関連語句などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。
	○Let' s Sing ○Small Talk 【What did you eat last night?】 ○Let' s Listen① ○Let' s Try② ○Let' s Read and Write③ 【～is from…】 ○Sounds and Letters			○	
4	◆食べ物がどの栄養素のグループに入るのかについて伝え合う。				◎世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、I ate～. /I usually eat～./～is from…/～is in the…group. およびその関連語句などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。
	○Let' s Sing ○Small Talk 【What did you eat last night?】 ○Let' s Listen② ○Let' s Try③ ○Let' s Read and Write④ 【～is in the…group】 ○Sounds and Letters			○	

5	<p>◆「わたしの好きなカレー」メモを作り、発表に向けての練習をする。</p> <p>○Let's Sing ○Small Talk ○Step1 ・「わたしのせりふ」を読む ○Step2 ・「オリジナルカレーメモ」を作成する。 ・メモをもとに、ペアで発表練習をする。 ○Sounds and Letters</p>			○	<p>◎世界と日本との関係を知るために、食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。</p> <p>【行動観察】 ◎例文を参考にして、「オリジナルカレーメモ」を書いている。【ワークシート】 ※総合的な学習の時間や家庭科の学習と関連づけながら学習を進める。</p>
⑥ 本時	<p>◆友達に「わたしの好きなカレー」を紹介する。</p> <p>○Let's Sing ○Small Talk ○Step3 ・ペアでメモを読む練習をする。 ・「わたしの好きなカレー」を発表する。 ○Sounds and Letters</p>			○ ○	<p>◎「わたしの好きなカレー」についてのやり取りの中で基本的な表現を用いて、具材や食材の産地に対するお互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p> <p>【行動観察】 ◎「わたしの好きなカレー」について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p> <p>【行動観察】 【振り返りカード】</p>
7	<p>◆日本と世界の食糧事情について考え、世界と日本の文化に対する理解を深める。</p> <p>○Let's Sing ○Small Talk ○Do you know? ○Challenge ○Sounds and Letters</p>			○	<p>◎外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために、地産地消カレーについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p> <p>【行動観察、ワークシート】</p>
8	<p>◆漢字熟語と英語について知り、スイスについて理解を深める。</p> <p>○Let's Sing ○Small Talk ○ことば探検 ○世界のすてき ○Sounds and Letters</p>			○	<p>◎外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために、海外の国について、短い話の概要を捉えようとしている。</p> <p>【行動観察、ワークシート】</p>

5 本時の学習指導（6 / 8 時間）

(1) 目標 友達に「わたしの好きなカレー」を紹介し、感想を伝え合うことができる。

(2) 準備 デジタル教材…デ教、児童用テキスト…児テ、絵カード…絵カ
ワークシート…WS、振り返りカード…振カ

(3) 展開

6 学習指導過程

	児童の活動	・指導上の留意点 ◎ 評価【方法】	準備物等
9分	<p>Warming up (4分) ○あいさつをする。 A:How are you~ B:I' m good. Thank you and you? A:I' m fine.</p> <p>○月、日、曜日、天気を確認する。</p> <p>Small Talk (8分) A:How much is it? B:It' s ~yen.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定型文としてではなく、あくまでも今の体調を伝えられるように促す。 ・①指名 ②教師のデモ ③全員で発音の順で確認をする。 ・全体やペア（左右、前後）とくり返しあいさつをかわすことで、学習への気持ちをつくる。 ・AETと教師の話を聞いて、どんなことを言っていたのかを考えるように促す。 ・1回目は音声のみ、2回目はジェスチャーを入れてゆっくり話し、おおよその内容をつかませる。 ・AETと一緒に「How much」の発音と意味を確認し、練習をする。 ・ペアで会話練習をする。答えるのが難しい場合は日本語でもよいことを伝える。 ・絵カードを示し、色々な表現に挑戦させる。 	<p>絵カ</p> <p>デ教 絵カ</p>
25分	<p>Main activities (25分) ○本時の課題文提示</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">わたしの好きなカレーを紹介し合おう。</p> <p>○発表メモの確認をして、個人で練習をする。 (10分)</p> <p>【基本の表現】 This is my curry and rice. I usually eat <u>beef</u> curry at home. The <u>beef</u> is from Australia. <u>Beef</u> is in the <u>red</u> group.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・AETとのデモンストレーションにより、イメージを持たせる。1回目は会話のみで行う。2回目はゆっくりとジェスチャーなど交え会話をする。 ・発表のモデルを見せ、イメージを持たせるとともに意欲を高める。 ・発表メモ、作成したカレー紹介のデータ（ミライシード）を使い、個別練習する。 	<p>デ教 PD WS タブレット</p>

	<p>○おすすめのカレーを紹介し合う。(12分) 【交流9分 代表発表3分】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・AETは、発音の仕方がわからない単語や表現を児童に伝え、発表に向けての手助けをする。 ・聞きなれない語には和訳をつけるように促す。 ・個々の練習にコメントや助言を与え、意欲を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ペア (①となり ②前後 ③それ以外の順) で発表をして、お互いに好きなカレーについて紹介し合う。 ・友達の発表を聞いて感想を伝え、相互のやり取りとなるように促す。 (例: Good、Thank you、Me too) ・2人程度に発表をさせ、好ましい会話を広げる。 ・細かい表現は気にせずに、いい点などについて感想を言わせる。その際、短くても必ず英語を入れるように促す。 <p>◎「わたしの好きなカレー」についてのやり取りの中で基本的な表現を用いて、具材や食材の産地に対するお互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p> <p>【行動観察、振り返りカード】</p>	
6分	○Sounds and Letters Quiz⑩	<ul style="list-style-type: none"> ・AETの発音を聞き、アルファベットの名前と音を確認する。早く終わった児童には学習カードに練習させる。 ・デジタル教材だけでなく、適宜AETに発音させ、効率的に行う。 ・音声を聞いて、絵に合う文字を線で結ぶように促す。 	デ教PD
5分	○振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動を振り返り、できるようになったことや感想や今後への意欲などを記入させる。 ・児童1、2人に発表させ、肯定的な言葉をかけてまとめとする。 	振カ

板書計画

<p>Warming up How are you ?</p> <p>Small Talk How much is it? It' s ~ yen.</p> <p>Main activities カレーを紹介</p> <p>Sounds and Letters</p> <p>Looking back</p>	<p>めあて：わたしの好きなカレーを紹介し合おう</p> <p>This is my curry and rice.</p> <div data-bbox="518 318 1110 472"><p>I usually eat <u>beef</u> curry at home. The <u>beef</u> is from Australia. <u>Beef</u> is in the <u>red</u> group.</p></div> <div data-bbox="518 490 1110 640"><p>友達の発表を聞いたら伝えてみよう Good,very good,Me too,I like it, How much ? Where is beef from?</p></div>	<p>まとめ</p> <p>Sounds and Letters</p>
--	---	--------------------------------------

わたしの好きなカレーを紹介しよう

名前

◎好きなカレーについてどんな風に紹介したいですか？メモは日本語でもいいです。

始めのあいさつ

下の中から選んでもいいです。

Hi. Hello. Good afternoon. Do you like curry and rice?

普段食べるカレー

This is my

カレーの紹介

食材や産地、栄養グループなどについて伝えましょう。

終わりのあいさつ

下の中から選んでもいいです。

Thank you. Good bye. Thank you for listening.

使ってみよう

How much is it? I like ~curry too.

Where is beef from? very good. Me too.

I want to eat ~curry.